




No.048 コロナウイルス創造的破壊 世界が変わる？



コロナウイルス  が世界史的な意味を持つ事態となってきました。

もちろん感染症はいつかは終息します。しかし何事もなかったかのように以前の日常が戻ってくるのでしょうか？ いやガラリと変わった風景をみることになるかもしれません。

テレワーク、遠隔授業、遠隔医療、Web会議、キャッシュレス・・・これらはイノベティブな若い企業にとってはお馴染みの世界です。しかし従来型の企業もこれに対応せざるをえなくなっています。それもやったほうがいいのかというレベルではなく、生き残りをかけて。

ウイルスは幸いなことに自然人にとって致死率はそう高くないようですが、法人にとっては下手をすると致命的です。何せ移動禁止。物流停滞。イベント中止。操業停止。売上激減。営業活動ストップ。キャッシュが入らない。資金が止まれば即、息が詰まって倒産です。これは怖い。

それに株価、為替、原油価格は将来を予測してグローバルに反応します。仮に自分の周辺に感染者がいなくなっても、ヨーロッパ、アメリカ、アジア、アフリカで爆発的に感染者が増えたら、容赦なく経済活動に打撃を与えるでしょう。

自然災害のように見えて実は人為的災害なのは、たとえば飢饉がそうです。

危機管理を間違えたら壊滅的破壊につながります。戦争もそうです。しかし人間は間違いを冒すので、神様から見ると避けられない人類の悲劇なのかもしれません。どうしてもそれを潜り抜けなければならないのだったら、次の時代に新しいものを生み出す創造的破壊であって欲しい。

ピンチをチャンスに、というフレーズがよく聞かれるようになりましたが、破壊の跡からニョキニョキとたくましく新産業が生まれ、新時代が開けてほしいものです。